

看 心 ふ ら の

令和6年度第2号（72号）

発行日 令和7年2月7日

発行者 富良野看護専門学校



例年より暖かく雪の少ない新年で、穏やかな新年を迎えられたことと思います。

皆様にとって幸せな年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

あっという間に今年度も残り2か月となり、各学年は1年間の総まとめの時期に入りました。1年生は基礎Ⅱ実習、2年生は講義と演習、3年生は国家試験に向けてラストスパートをかけて頑張っています。インフルエンザや新型コロナの感染状況は落ち着いてきたようですが、油断せずに感染防止対策を継続していきましょう。

（校長 石川）

看護技術発表会をしました



<令和6年10月17日（木）>

看護技術発表会では、1年生がこれまで学んできた知識や技術を一人ずつ実施し、教員の評価を受けます。

夏休み中や放課後も熱心に看護技術の練習をしてきました。

患者さん役は、なんと先生達！ 緊張しますが、患者さんの気持ちに寄り添って適切なケアを行うことができました。



バイタルチェックでは、正しく測定できているか、先生に確認してもらいます



環境整備などのケアを行います



患者さんの体調と実施する看護ケアについて、担当教員に報告します



ケアを行った後は振り返りをします



終わった～！ みんな笑顔です



中学生の皆さんに職業体験をしていただきました

<令和6年10月11日（金）・17日（木）>

富良野東中学校と富良野西中学校の生徒の皆さんが、職業体験のために来校されました。

看護師になるための知識や技術について、とても熱心に説明を聞き、体験を楽しんでいただきました。当校の職業体験で看護への興味を深めて、看護職を目指そうと思ってもらえたらうれしいです。



シミュレータのフィジコさんで、心音や呼吸音を確認します
聴診器の扱いが上手ですね



老人体験モデルを装着！
二人でピース



赤ちゃんモデル
・・・重い



手洗い体験で看護の基本を
しっかり覚えます



地域・在宅看護論の演習を行いました

<令和6年10月30日（水）>

「スミスメディカル・ジャパン株式会社」様、「函館酸素株式会社」様のご協力で、2年生が地域・在宅看護の演習を行いました。

人工呼吸器や気管切開、酸素吸入など、暮らしの場で行われている治療や看護を理解するために、人間に近い構造である豚の肺を人工呼吸器につなげてその形態を観察し、体のつくりや働きについての学習を深めました。



在宅酸素療法についての講義



在宅人工呼吸器療法の実際を学ぶために、
豚の肺で確認します



液体酸素の実験

富良野西中学校1年生の皆さんと交流学习をしました

<令和7年2月7日（金）>

学生同士の交流を通して医療・看護への興味関心を持っていただくことを目的に、当校の2年生が富良野西中学校に伺って、西中1年生の皆さんと交流学习を行いました。看護学校での学習や生活についての説明を聞いていただいた後、小グループでお話をしました。休み時間には両校の学生と一緒に走り回って遊ぶ姿も見られ、楽しく和やかな交流学习となりました。西中の皆さん、看護師の仕事に興味を持っていただけましたか？



ケーススタディ発表会



<令和6年11月27日（水）、28日（木）>

3年生がケーススタディ発表会を開催しました。

ケーススタディは、学生が実習での看護経験を振り返り、看護について深く考察する学習です。実習で実際に行った看護について研究論文の形式でレポートを提出し発表し質疑応答の後に学生と教員から講評を受けるという学習内容は、3年間の総まとめでもあります。

今回の発表会では、対象理解を深めるアセスメント、生活に着目した具体的な支援、患者の自立に向けたケア、退院後の在宅生活に向けたケアなどについて、質の高い考察が行われました。



ケーススタディ発表会を終えて

「デジタル版」



「看心ふらの」第3号は3月に発行予定です